

約100年前、日本統治時代の台湾に渡った一人の宮崎出身の画家がいた、あの激動の時代に生きたアーティストにとっての”自由”とは何だったのか？



塩月桃甫(1886-1954宮崎県出身)は、戦前の日本統治時代の台湾に初めて西洋美術を普及させ台湾美術展覧会を創設し、台湾美術界に多大なる貢献をした画家である。塩月桃甫ドキュメンタリー映画制作発案者のアーティスト小松孝英は、9年前より台湾の国際アートフェアに多数出品するなどしており、現地で塩月の名を聞く機会も多く、関係者からすめられ関心をもった。

そんなある時、宮崎県児湯郡の骨董屋で塩月桃甫の描いた台湾原住民族(先住民)の油絵と出会う。しかし、調べて行くうちに台湾での知名度、貢献度とは対照的に日本ではほとんど知られていないことを知る。

大正10年、塩月は日本政府側の教育者として台湾に渡り、台湾原住民族やその文化に魅せられていくが、日本は同化政策さらには戦争へと突き進んでいく…激動する時代と矛盾していく自身の環境の中、塩月はどのような事を思いどのように表現していったのか。小松はこの約一世紀前の同郷の画家を追いかけるにつれ、アーティストにとっての「自由」とは何か考えさせられる。



脚本・監督
小松 孝英(こまつたかひで 1979-)
宮崎県延岡市出身のアーティスト。九州デザイナー学院卒。
20代の頃よりロンドンやニューヨーク、香港など世界10カ国で個展開催やアートフェアに出品している。
国連施設や延岡市、アジア企業などにコレクション多数。
延岡市観光大使。

塩月 桃甫(しおつきとうは 1886-1954)

宮崎県西部市に生まれる。本名は永野善吉。宮崎師範学校卒業後、塩月家の婿養子となり東京美術学校図画師範科に入学。卒業後に9年間教職に就いたのち大正10年35歳で台湾に渡る。以来終戦まで約25年間台湾美術界の重鎮・教育者として台湾美術展覧会を創設するなど振興と近代化に貢献した。

○撮影協力：陳植／徐建國／楊鎮宇／林紫千／遊浩乙／林淑秀／簡伶燕／林克三／石井秀隣／興福富士夫／甲斐義万／佐藤文彌／菊池銃一郎／原田解／岡林稔／梅田一明／佐野ありさ／小笠原麻美／鄭惠文(翻訳)／室伏康志(法律監修)／小林達史／水崎皓平／安藤宜見(film editor)／日塔謙太郎(語り監修)／古垣隆雄／井手義哉

○音楽：小松梨奈(作詞・作曲・歌)／ヤマカミトミ(編曲・ピアノ・フルート・サクソ・口笛)／里地輝(二胡)／橋本歩(チェロ)／堀崎翔(ギター)／西岡ヒデロー(パーカッション・フリューゲルホーン)／Eri Liao(ロボ・口琴)／佐藤宏明(Mixing)／水谷勇紀(Recording) ○visual：出水洋一郎(デザイン)／今井美恵子(書)／椎葉暢之(アニメーション)

○取材協力(台湾)：台北市立美術館／旧台湾教育会館(現二二八国家記念館)／李梅樹記念館／台南市美術館／旧台南州庁(現国立台湾文学館)／旧台北第一中学校(現台北市立建國高級中学)／鳥來泰雅族博物館／順益台湾原住民族博物館／台灣故郷文史協會／書畫光年(青田書院)／青田茶館 ○取材協力(日本)：宮崎県立美術館／宮崎県／塩月家／永野家(塩月桃甫生家)／荒川家(塩月桃甫親戚)／宮崎神宮／真栄寺／ホテルニューウェルンティ宮崎／3106キッチン／こむらこれくしょん／美々津・日向市歴史民俗資料館

○Sponsors **mrt宮崎放送** **宮崎ガス** **MSG大原 カレッジリーグ** **MIZOE ART GALLERY** **矢野興業**

KATO 株式会社 加藤えのき

医療法人 慶明会

明日の夢からへへ **宮崎銀行**

株式会社 **宮崎太陽銀行**



人生をもっと豊かにする **丸商建設**

TAWASOH TAYAKAZOHYO

株式会社 **パシフィック**

LANCE

SPARKJAPAN



株式会社住友林業 / 宮交ホールディングス株式会社 / 宮崎空港ビル株式会社 / 吉川塗装株式会社 / 中村眞税理士事務所
有限会社エンゼルファーマシー / オリジナスカゴシマ / 株式会社大阪屋

○協力：一般財団法人台湾協会

○Local governments：西部市／西部市教育委員会／宮崎県 ○Supporters：さいと塩月桃甫顕彰会／三財地域づくり協議会／西部市立三財小中学校／西部市美術協会 ○後援：台北駐日経済文化代表処

西都

塩月桃甫渡台100周年記念上映 **4月28日(水)/29日(祝) 西都市民会館**
28日 開場16:30上映17:00～ / 29日 開場14:00上映14:30～

問合せ **さいと塩月桃甫顕彰会事務局**
(0983-43-3438)

宮崎 5月22日(土)/23日(日)/24日(月) MRTmicc **ダイヤモンドホール**
都城 6月6日(日) 都城市総合文化ホール
延岡 6月10日(木) 延岡総合文化センター

上映についての詳細は **MRTホームページへ**